

～横浜市、市場公募債発行自治体で初の依頼格付け取得～

# 横浜市債は、国債と同じ信用力！

本日、横浜市は、スタンダード&プアーズ社から、自治体初となる依頼格付け(※1)を取得しました。横浜市の格付けは、日本国(国債)の格付けと全く同等の表現となり、「横浜市債は、国債と同じ信用力」であることが示されました。

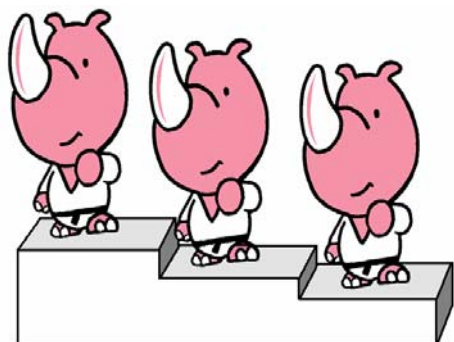
## 横浜市の格付け

ダブルAマイナス

**AA-** / **ポジティブ** (上方可能性)

(格付け) (アウトルック(格付けの方向性)) (※2)

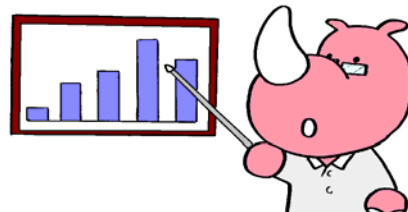
- 市場公募債発行自治体の依頼格付けで、日本の自治体初となります。横浜市は、個別条件決定方式にも率先して移行しており、積極的な起債戦略を行っております。
- 金融市場から信頼を得ている格付け機関から、客観的かつ多面的な分析に基づく格付けを取得することで、本市が積極的に進めている行財政改革に対し、従来以上の評価を得ることができると考えて取り組みました。
- その結果、横浜市は財政規律が優れている自治体であるなど、高い評価を得ることができました。
- 市債を購入する機関投資家は、投資先選択にあたり格付けを最も重視していることから、今回の格付けの取得により、横浜市債を購入する投資家層を拡大し、これまで以上に有利で、かつ、安定的な資金調達につながることを期待されます。



(※1) 一般に、格付けには契約に基づく「依頼格付け」と、依頼によらない「勝手格付け」があります。依頼格付けは、市債発行ごとに格付けをタイムリーに表示できることから、金融市場から高く評価されます。なお、一般に、国債の格付けは、契約によるものではありません。

(※2) アウトルックは、中長期的に格付けの動く方向性を示唆するもので、ポジティブ(上方可能性)、ステイブル(安定的)、ネガティブ(下方可能性)があります。

## 格付けの主な評価ポイント



◆格付けが「AA-」である理由として、主に以下の3点によるものとされています。

- 市の強い自主財源基盤と歳入の高い安定性
- 債務水準は高いが、財政健全化へ向けた優れた財政規律
- 地方交付税・財政再建団体制度などの中央政府による制度的支援

◆アウトルックが「ポジティブ」である理由は、主に以下の3点によるものとされています。

- 市税収入が増加に転じ、今後も増加の見込みであること
- 債務残高が減少しはじめたこと
- 次期中期計画で引き続き財政健全化が図られる見込みであること

### スタンダード&プアーズ社による格付けの定義

AAA	+	債務を履行する能力は極めて高い。スタンダード&プアーズの最上位の発行体格付け。
AA	+	債務を履行する能力は非常に高く、最上位の格付け(「AAA」)との差は小さい。
	-	
A	+	債務を履行する能力は高いが、上位2つの格付けに比べ、事業環境や経済状況の悪化からやや影響を受けやすい。
	-	
BBB	+	債務を履行する能力は適切であるが、事業環境や経済状況の悪化によって債務履行能力が低下する可能性がより高い。
	-	
BB	+	より低い格付けの発行体ほど脆弱ではないが、事業環境、財務状況、または経済状況の悪化に対して大きな不確実性、脆弱性を有しており、状況によっては債務を期日どおりに履行する能力が不十分となる可能性がある。
	-	
B	+	現時点では債務を履行する能力を有しているが、「BB」に格付けされた発行体よりも脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には債務を履行する能力や意思が損なわれやすい。
	-	
CCC	+	債務者は現時点で脆弱であり、その債務の履行は、良好な事業環境、財務状況および経済状況に依存している。
	-	
CC		債務者は現時点で非常に脆弱である。

### 海外各都市との比較

	横浜市	ハンブルグ (ドイツ)	ミラノ (イタリア)	ローマ (イタリア)	リール (フランス)	モントリオール (カナダ)	ソウル (韓国)	ジュネーブ (スイス)
格付け	AA-	AA-	AA-	AA-	A+	A+	A	A
アウトルック	ポジティブ	安定的	ネガティブ	ネガティブ	安定的	安定的	安定的	安定的

### スタンダード&プアーズ社とは

スタンダード&プアーズ社は、1860年に創業され140年以上の歴史がある、米国に本社を置く、世界最大級の格付け会社です。日本では、1986年に東京事務所を設立し、金融庁が定める指定格付け機関として活動しています。

同社は、米国はもとより世界35か国で地方公共団体に格付けしており、地方公共団体の信用力分析では、市場でも高い実績が評価されています。

**(注) S&P社でも、本日、記者発表を行います。**